

# キウイフルーツ新品種「甘うい」の 品種識別技術の開発

生産環境部

## 1 背景、目的

本県で開発されたキウイフルーツ新品種「甘うい」は、県のオリジナル品種として重要で、今後県内全域での導入、普及により果樹の生産振興に寄与することが期待されています。キウイフルーツの品種識別は、ヘイワードを始めとする緑色果肉の主な品種については可能ですが、「甘うい」を含む黄色・赤色果肉の主要品種の識別技術はありません。

そこで、本品種の知的財産権保護とその円滑な活用を推進するため、SSR マーカーを用いた「甘うい」の品種識別技術を確立しました。

## 2 成果の内容、特徴

- 1) 「甘うい」を識別できる3種のマーカー（表1：UDK96-018、UDK96-019 および UDK97-406）を、既報の12種のSSRマーカーから選定しました（表1）。
- 2) 選定した3種のマーカーはそれぞれ単独で、「甘うい」を含む黄色・赤色果肉主要10品種の相互識別が可能です（表2および図1）。
- 3) 識別作業にはDNAシーケンサーが必要です。所要時間はDNA抽出から多型確認まで約8時間で、供試材料は葉、樹皮のほか、果実でも可能です。

### 3 主要なデータ・画像など

表1 「甘い」の識別に用いるマーカーの塩基配列

マーカー名	Primer Forward配列(5'→3')	Primer Reverse配列(5'→3')
UDK96-018	GTAAACTGCATTTGGTCCTCG	GTTTCTTTTAGTTTTTCATCCTTGGTTCCA
UDK96-019	ATACACTTGAAGCGCCGC	GTTTCTTAAGCAGCCATGTCGATACG
UDK97-406	TTGACTTTTGGAAATCAAAACA	GTTTCTTCTCATACCTTTTGTGGATGTGG

表2 SSR マーカーによるキウイフルーツの品種別多型

品種名	倍数性	マーカー名		
		UDK96-018	UDK96-019	UDK97-406
甘い	4n	cdik	bnpr	cegk
Hort16A(ゼスプリゴールド)	2n	fj	kn	de
ZESY002(サンゴールド)	4n	efk	jmnst	be
さぬきゴールド	4n	abei	fglu	bijl
ゴールデンキング	4n	cdgk	aenr	dgk
アップルキウイ	4n	ade	flst	cehij
紅心	2n	be	cnop	abd
小林39(レインボーレッド)	2n	gh	dno	ei
東京ゴールド	4n	efi	fhiq	beg
片浦イエロー	不明	adei	estu	bci
ヘイワード(参考)	6n	dfgi	efkl	aef

注) 1. 英小文字は、識別用ピーク (図1参照) を示す。

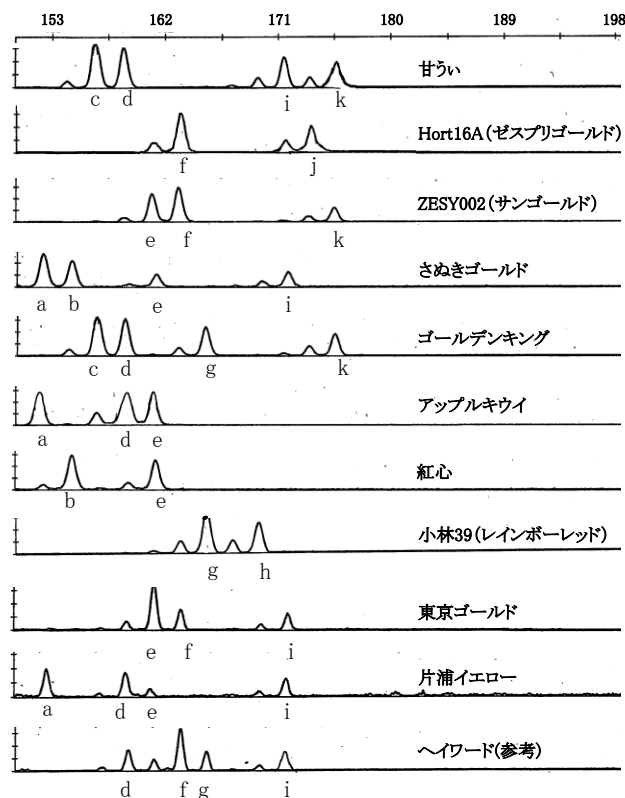


図1 SSR マーカーUDK96-018 による多型パターン